

千年カルテの現状と未来

～人・生命・生活への貢献を目指して

宮崎

主催 特定非営利活動法人 日本医療ネットワーク協会
後援 公益社団法人 宮崎県医師会

日本医療ネットワーク協会（JMNA）は、公益社団法人宮崎県医師会に多大なるご支援をいただきながら2015年よりAMED事業の「臨床研究等ICT基盤構築研究事業」を通じて千年カルテプロジェクトを推進し、次代の医療の発展に寄与する研究を進めてまいりました。

また、本年5月11日には「医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律（通称：次世代医療基盤法）」が施行され、これからの日本の医療の大きな転換点を迎えます。

研究最終年度の活動経過報告と、将来に渡る日本の医療の発展へのこれからの取組みについて、演者を招いてのシンポジウムを開催しますので、皆様ご参加いただけますよう心よりお願い申し上げます。

シンポジウム概要

会期：2018年7月10日（火） 16:00～18:00（受付開始15:30～）

会場：宮崎 KITENビル コンベンションホール（定員：100名）

（宮崎県宮崎市錦町1番10号KITENビル8階）

※当日は、現地での参加が難しいかた向けに“WebEX”での参加も受付します。

参加料：無料

プログラム

16:00 - 16:40	特別講演	次世代医療基盤法施行！	内閣官房 健康・医療戦略室 参事官 岡本 利久
16:40 - 17:20	一般講演	千年カルテプロジェクトの成果と 将来の事業化に向けて	宮崎大学特別教授、京都大学名誉教授 吉原 博幸
17:20 - 18:00		千年カルテプロジェクトにおける 参加医療施設への付加価値とは！	宮崎大学 教授 日本医療ネットワーク協会理事長 荒木賢二

お申込み

■ 申込み方法

シンポジウム2018の詳細、申込みは以下のサイトにアクセスしてください。

<http://www.ehr.or.jp/archive/2018/06/2018sympo.html>

※申込みいただきました内容（氏名、メールアドレスなど）は、今後のイベントの案内のみに使用します。今後の案内等が不要の場合は、その旨を申し込み時にお知らせください。

※申込者多数の場合はご参加をお断りさせていただきますことがございますので、予めご了承ください。

アクセスマップ

